

和歌山県 資料提供

令和8年10月7日

防災・減災対策等強化事業推進費の配分決定について

- 令和8年6月の豪雨により浸水被害を受けた古座川において、令和8年度防災・減災対策等強化事業推進費※が配分されることになりました。
(国費1.0億円(事業費2.0億円))
今後、すみやかに事業を実施し、再度災害防止に努めます。



※ 「防災・減災対策等強化事業推進費」は、自然災害が激甚化・頻発化している状況を踏まえ、国民の安全・安心の確保をより一層図るため、防災・減災対策の強化を行う公共事業に対して、緊急的かつ機動的に国が配分する予算です。

【添付資料】 別紙 事業概要



(連絡先)

県土整備部 河川下水道局 河川課

担当：吉田、大方

電話：073-441-3133 (内線 3133)

防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	防災・安全交付金事業(古座川水系古座川) コザガワ		
交付金計画名	災害予防・減災のための着実な基盤づくりの推進による安全・安心社会の実現(防災・安全)		
事業主体	和歌山県		
施行地	和歌山県東牟婁郡古座川町月野瀬地先 ヒガシムロ コザガワチョウ ツキノセ		
事業費	200,000 (千円)	国費	100,000 (千円)
内容	令和8年6月2日からの豪雨により、古座川水系古座川の流域内で浸水被害が発生した。次期出水により同様の浸水被害が発生するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に河道掘削工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

豪雨により浸水被害が発生したことから、再度災害防止として河道掘削工を実施する。

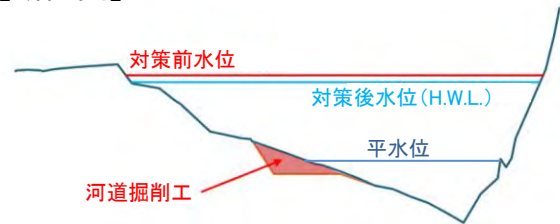
【位置図】

(広域図)

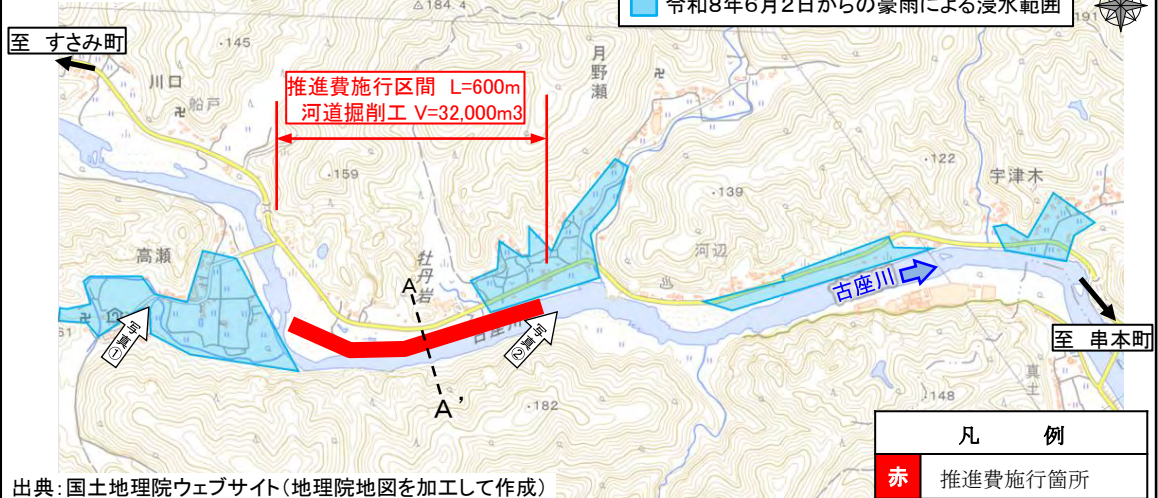


【断面図】

(A-A' 断面)



【平面図】



出典: 国土地理院ウェブサイト(地理院地図を加工して作成)

【写真①】



【写真②】

